

全国センターだより

2024 SPRING vol.

110



- 巻頭言 …………… 御礼と決意
- 特別寄稿 …………… 拡大協議会福岡のご案内
- 寄稿 …………… 民暴昔話 奈良の暴力団が政治団体になった

第30回 暴力団追放宮城県民大会の開催

(公財)宮城県暴力団追放推進センター

令和5年10月31日(火)、令和2年当初から猛威を振るった新型コロナウイルス感染拡大のため延期を余儀なくされていた、「第30回暴力団追放宮城県民大会」を仙台市青葉区の電力ホールにおいて、当センター並びに県警察本部の共催により4年ぶりに開催しました。



県議会議長(代理文教警察委員会委員長)、県公安委員会委員、仙台地検検事正(代理次席検事)、仙台弁護士会会長(代理副会長)等を来賓迎え、県内の地域・職域において暴力団排除活動に取り組む団体・企業や県民等、約500人が参加して盛大に開催することが出来ました。

第1部の式典では、主宰者である県知事(代理副知事)、県警察本部長の挨拶の後、来賓を代表して県議会議長(代理)から祝辞がありました。これに引き続き、永年にわたる暴力団排除活動に功労のあった2団体と10個人が表彰されました。また、当センターの運営等に尽力を頂いた7団体と1個人に感謝状を贈呈しました。

式典の最後には、大会参加者を代表して「宮城県ゴルフ場暴力団等追放対策協議会会長」による力強い「大会宣言」が行われ、参加者の満場の拍手をもって採択されました。

第2部の特別講演では、元大阪府警察本部長で第一東京弁護士会所属の樋口真人弁護士による「犯罪グループから家族や仲間を守ろう」をテーマに、「SNS等の発達により気付かぬうちに犯罪グループと接点を持っている。こうしたことを家族等と話し合うことが大切」と熱く呼びかけ、参加者から大きな拍手が湧き上がりました。

最後に、県警音楽隊による演奏が行われ、参加者に馴染みのある親しみやすい曲や話題の曲等が演奏されたほか、曲に併せてカラーガード隊がダンスを披露するなど盛況のうちに閉会しました。

収入確保に向けた取組み

(公財)新潟県暴力団追放運動推進センター

令和5年4月、職員4名のうち専務理事と事務局長が交替し、着任早々東京で行われた研修会に参加した際、全国センター田中専務理事から「運営基盤の安定方策については人を減らすのではなく収入を増やす方向で考えていただきたい。」等の話があり、財政安定のためには収入確保が重要である」との認識を新たにしました。当センターでは低金利の影響で国債等の運用益が目減りし、コロナ禍で賛助会員が減少するなど厳しい財政状況に直面しています。前体制で「企業講演の有料化」や「機関誌の広告掲載有料化」を始めるとともに職員の給与削減等の改革を行いましたが、大幅な収入向上に至りませんでした。こうした現状を踏まえ、新規事業として「寄附型自動販売機」導入を検討し、実行に移す事を決めました。寄附型自動販売機は販売した清涼飲料水の売上を非営利団体等に寄附できるシステムで、寄附型自販機で商品を買うと売上の一部が自動的に寄附金になるため、商品を買う行為、自販機を設置する行為が社会貢献になり、消費者と設置者の双方が簡単に社会貢献活動に参加することが可能になります。新規事業の手始めに当センター理事長が会長を務める新潟市内の企業に設置を依頼したところ、社内の自販機を寄附型自販機に変更するとの快諾を得て、幸先良いスタートを切りました。このため「各企業に寄附型自販機の社会貢献性を訴えて導入を依頼すれば直ぐに賛同が得られるだろう」と考え、主に警察OBがいる企業を対象に手当たり次第に営業に回ることにしました。ところが、経営者の賛同が得られない、他の寄附型自販機が設置済みである、極端に売上が少ない等の理由から思うような成果が上がらず、営業活動の大変さを痛感しました。この事業は未だ始まったばかりで、試行錯誤の段階ですが、地道な営業努力が必要になることが分かり、職員全員が「収入確保のために努力を惜しまない」という意識を持ち「寄附型自販機事業」を軌道に乗せるために今後も粘り強く営業活動を継続していく予定です。

第95回民事介入暴力対策山梨大会及び 令和5年度安全・安心なまちづくり山梨大会の開催 (公財)山梨県暴力団追放運動推進センター

昨年11月17日に、当県において平成9年以来26年ぶりとなる民暴全国大会が開催されるとともに、コロナ感染症が5類に移行したことに伴い、暴力追放県民大会も久々に観客を入れて4年ぶりに通常開催致しました。

民暴全国大会は、甲府駅北口の会場に全国から約450人が参加したほか、全国64ヶ所のサテライト会場では約230人が参加致しました。午後からの県民大会は、山梨県民文化ホールで約700人に参加いただき、盛大に開催致しました。

県民大会のオープニングでは、県警音楽隊・カラーガード隊によるドリル演奏が行われ、第1部で県知事、県警本部長、日弁連会長の主催



小柳津警察本部長挨拶

者あいさつ、来賓を代表して警察庁組織犯罪対策部長の祝辞をいただきました。また、暴力追放活動に尽力された個人、防犯功労のあった団体・個人への表彰状が授与され、その後、午前中の協議会報告に続き「甲府市中心街みかじめ料縁切り同盟」山田副代表による大会宣言が行われ、満場一致の拍手で採択されました。



全国暴追センター田中専務理事による講演

第2部では、全国暴追センター専務理事の田中法昌氏による「県民主体の暴排運動」と題

して講演が行われ、暴排運動の主体はあくまで県民・企業であるとし、人・金・事務所などの対策が実行されるならば効果は出てくると強調されました。

第3部では、和太鼓日本一決定戦で6度、日本一となった日本航空高校太鼓隊の演舞が披露され、盛況のうちに閉会となりました。

滋賀県暴力団追放推進センター の主な活動紹介

(公財)滋賀県暴力団追放推進センター

1 令和5年度暴力団追放滋賀県民大会の開催

令和5年11月24日、滋賀県立芸術劇場びわ湖ホールにおいて、当センター、大津市防犯協会暴力排除推協議会、滋賀県警察の共催のもと約300人の参加をいただき「令和5年度暴力団追放滋賀県民大会」を開催しました。第一部では、開催にあたり当センター名誉会長・滋賀県知事(代理)、当センター理事長、滋賀県警察本部長の挨拶の後、近畿管区警察局広域調整部長、滋賀県議会議長よりご祝辞を頂きました。

続いて、暴力団排除活動に尽力された功労者に、近畿ブロック表彰が1団体・1個人に、県表彰が2団体・1個人に対して表彰状が贈呈され、その後、高島市防犯自治会暴力排除推進協議会会長が大会宣言を読み上げ、満場一致で採択されました。



音楽隊・レイクスタアリーダーズによるコラボ公演

第二部では、滋賀県警察本部組織犯罪対策課長による「暴力団を始めとする犯罪組織の現状」と題する講演が行われ、最後に滋賀県警察音楽隊と現在Bリーグで活躍するプロバスケットボールチームのレイクスタアリーダーズによるコラボ公演が行われ、「暴力排除」に向けて会場がひとつになりました。

2 イベント会場におけるにおける暴排啓発活動

当センターでは、県民に暴力団排除の気運を高めるために、これまで各イベント会場等において各種啓発活動を行っておりますが、令和5年10月18日滋賀ダイハツアリーナにおいて開催された大相撲大津場所においても、暴排啓発活動を行いました。

大相撲会場では、多くの大相撲ファンで賑わう中、滋賀弁護士会、比叡山延暦寺、滋賀県警察本部、大津警察署、



大相撲会場での様子

当センターとの共催でブースを展開し、「暴力団排除!」、「不当要求の絶対拒絶!」等の啓発活動を実施しました。

第19回暴力追放高知・ 県市民総決起大会の開催

(公財)暴力追放高知県民センター

10月31日(火)、高知県立県民文化ホールにおいて、暴力追放高知市市民会議との共催及び高知県警察の後援による「第19回暴力追放高知・県市民総決起大会」を開催しました。



大会は、高知 暴力追放高知県民センター 岡内紀雄理事長挨拶 県議会議長、高知県警察本部長、高知市議会議長等を来賓に迎え、県下各地域、職域の暴力団排除運動推進団体や県民及び企業・団体等合計約250人の参加を得て盛大に開催されました。

開会宣言の後、永年にわたる暴力追放運動の推進に功労のあった3個人・2団体に対する表彰式を行い、その後主催者である当センター理事長及び暴力追放高知市市民会議会長(高知市長)の開会挨拶に続いて、県議会議長、警察本部長等からの祝辞をいただきました。

また、大会恒例の「特別講演」では、元日本弁護士連合



中井克洋弁護士による特別講演

会民事介入暴力対策委員会委員長で公益財団法人暴力追放広島県民会議理事長の中井克洋弁護士の豊富な現場経験等に基づく

「不当要求対応

の体制とコツ」と題した講演が行われました。

締めくくりは、県暴力追放運動推進功労受賞者賀田義幸氏による「暴力追放3ない運動+1」の実践を誓った

「大会決議宣言」に続き、高知市帯屋町アーケードにおいて7年ぶりの実施となった「暴力追放パレード」を行い、盛況の内に大会を終了し



暴力追放パレード

ました。

第28回暴力団追放 県民ゴルフ大会の開催

(公財)暴力団追放沖縄県民会議

暴力団追放沖縄県民会議では、暴力団追放運動の広報啓発活動の一環として、毎年「暴力団追放県民ゴルフ大会」を開催しています。

同大会は平成10年に第1回大会を開催して以来、令和5年度をもって「第28回大会」を迎えることとなりました。

新型コロナウイルスの感染拡大のため、残念ながら開催中止を余儀なくされた大会もありましたが、毎年、多数の一般参加を頂いており、広報啓発活動と併せて参加者の皆様と直に懇親を図る良い機会となっています。

第28回大会は、沖縄県ゴルフ事業連絡協議会と調整を重ね沖縄県南部に位置する「沖縄カントリークラブ」を開催場所として、当初、令和5年7月31日(月)の開催を予定し諸々準備を進めましたが、まさかの台風接近のため大会史上初の開催延期となり、直前に大慌ての対応をする状況もありました。

同年8月29日(火)、延期による混乱はあったものの、ゴルフ場側の協力や参加者の皆様の柔軟な対応でなんと

か無事開催に至り、結果として賛助会員、沖縄弁護士会民暴委員のほか一般企業、団体、個人の皆様42組166名にご参加頂き、大盛況のう



大会受付の状況

ちに大会を終了することが出来ました。

大会会場では、会場入り口に暴力団追放ののぼり旗を



大会会場出入り口付近の状況

設置し、受付では暴排ポスター等を掲示したほか、賛助会員から寄贈された大会景品の抽選会と併せて暴排資料を配布するなど、効果的な広報啓発を実施することが出来ました。

なお、大会終了後は沖縄県ゴルフ事業連絡協議会から、収益の一部をご寄付頂いており、今後の事業活動へ活用することとしています。



全国暴追センター・シンボルマーク
『パンチくん』

都道府県暴力追放運動推進センター相談電話

- | | | |
|---|--|---|
| (公財)北海道暴力追放センター
011-271-5982 | (公財)長野県暴力追放県民センター
026-235-2140 | (公財)岡山県暴力追放運動推進センター
086-233-2140 |
| (公財)青森県暴力追放県民センター
017-723-8930 | (公財)静岡県暴力追放運動推進センター
054-283-8930 | (公財)暴力追放広島県民会議
082-228-5050 |
| (公財)岩手県暴力追放推進センター
019-624-8930 | (公財)富山県暴力追放運動推進センター
076-421-8930 | (公財)山口県暴力追放運動推進センター
083-923-8930 |
| (公財)宮城県暴力追放推進センター
022-215-5050 | (公財)石川県暴力追放運動推進センター
076-247-8930 | (公財)徳島県暴力追放県民センター
088-677-8930 |
| (公財)暴力団壊滅秋田県民会議
018-824-8989 | (公財)福井県暴力追放センター
0776-28-1700 | (公財)香川県暴力追放運動推進センター
087-837-8889 |
| (公財)山形県暴力追放運動推進センター
023-633-8930 | (公財)岐阜県暴力追放推進センター
058-277-1613 | (公財)愛媛県暴力追放推進センター
089-932-8930 |
| (公財)福島県暴力追放運動推進センター
024-572-6960 | (公財)愛知県暴力追放運動推進センター
052-883-3110 | (公財)暴力追放高知県民センター
088-871-0002 |
| (公財)茨城県暴力追放推進センター
029-228-0893 | (公財)暴力追放三重県民センター
059-229-2140 | (公財)福岡県暴力追放運動推進センター
092-651-8938 |
| (公財)栃木県暴力追放県民センター
028-627-2600 | (公財)滋賀県暴力追放推進センター
077-525-8930 | (公財)佐賀県暴力追放運動推進センター
0952-23-9110 |
| (公財)群馬県暴力追放運動推進センター
027-254-1100 | (公財)京都府暴力追放運動推進センター
075-451-8930 | (公財)長崎県暴力追放運動推進センター
095-825-0893 |
| (公財)埼玉県暴力追放・薬物乱用防止センター
048-834-2140 | (公財)大阪府暴力追放推進センター
06-6946-8930 | (公財)熊本県暴力追放運動推進センター
096-382-0333 |
| (公財)千葉県暴力追放県民会議
043-254-8930 | (公財)暴力追放兵庫県民センター
078-362-8930 | (公財)大分県暴力追放運動推進センター
097-538-4704 |
| (公財)暴力追放運動推進都民センター
03-3291-8930 | (公財)奈良県暴力追放県民センター
0742-24-8374 | (公財)宮崎県暴力追放センター
0985-31-0893 |
| (公財)神奈川県暴力追放推進センター
045-201-8930 | (公財)和歌山県暴力追放県民センター
073-422-8930 | (公財)鹿児島県暴力追放運動推進センター
099-224-8601 |
| (公財)新潟県暴力追放運動推進センター
025-281-8930 | (公財)鳥取県暴力追放センター
0857-21-6413 | (公財)暴力追放沖縄県民会議
098-858-8930 |
| (公財)山梨県暴力追放運動推進センター
055-227-5420 | (公財)島根県暴力追放県民センター
0852-21-8938 | |



全国暴力追放運動推進センター

公益財団法人 **全国防犯協会連合会**

〒113-0033 東京都文京区本郷 3-38-1 本郷信徳ビル 6階
TEL (03) 3868-0247 FAX (03) 3868-0257

